

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
ポートフォリオ制作											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	佐藤 知美			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
担当教員紹介											
<p>デザイナーとしてメーカー、デザイン事務所に勤務。 国外にてマスター取得後、事務所を設立。 プロダクトデザインを中心にデザイン全般を制作。</p>											
授業概要											
<p>就職活動を目的とした完成度の高いポートフォリオを制作する。 自分の作品をまとめ、ブラッシュアップし、魅力的に表現ができるような技術を身につける。 グラフィックセンスを身につけ、視覚的に理解しやすく人に伝達できる表現技術を習得する。 また、自分の作品をポートフォリオをツールとして、企業や社会に対して自らプレゼンテーションできるスキルを身につける。 自己アピールの武器として、強い印象を与える作品集とプレゼン力の育成。</p>											
到達目標											
<p>就職活動に活用できるポートフォリオの作成。 面接を意識した自分の作品のプレゼンテーション。 自分の作品を視覚的にまとめられるグラフィックスキルの習得。</p>											
授業方法											
<p>就職活動に有効なポートフォリオを作成する。自分の作品の整理、ページ構成、レイアウト、画像処理、などを含む技術的な説明をしながらポートフォリオ制作をサポート。 対面でのチェックとプレゼンテーションを繰り返し完成度を上げる。</p>											
成績評価方法											
<p>課題完成度 40% 提出課題完成度を総合的に評価する プレゼンテーション 40% 制作物の発表方法、内容について評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>											
履修上の注意											
<p>授業時間内に集中して成果をあげるために、授業中の受講態度なども評価の対象とする。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。 授業内容は変更になる可能性があり、変更の際は随時授業内で連絡します。</p>											
教科書教材											
<p>毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする</p>											
回数	授業計画										
第1回	ポートフォリオについて、その他参考作品などのシェア										
第2回	制作物のリスト化、データの整理収集、構成										
第3回	フォーマットの作成、必要要素、レイアウト、画像とフォントなどの基本的なグラフィックの説明、制作										
第4回	表紙・目次・プロフィールなどの要素の説明、制作										
第5回	制作（撮影、加工）、個別チェック										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
ポートフォリオ制作	
第6回	制作（撮影、加工）、個別チェック
第7回	中間チェック（簡易的でもいいのでここで全体的な完成形が見れるように）
第8回	制作（撮影、加工）、個別チェック、ブラッシュアップ
第9回	制作（撮影、加工）、個別チェック、ブラッシュアップ
第10回	中間チェック
第11回	制作（撮影、加工）、個別チェック、ブラッシュアップ
第12回	ウェブポートフォリオについて、登録作成、今まで制作していたデータのウェブへの落とし込み、制作
第13回	紙について、製本について、制作
第14回	制作、まとめ
第15回	最終プレゼンテーション、成果物提出